



# 響き合い

中央小 学校だより  
令和5年4月10日(月)  
No. 1 文責 門岡

学校教育目標「ふるさと美里を愛し、人を大切にし、夢に向かって努力する中央っ子の育成」

## 令和5年度のスタート

よろしくお祈いします！

10日は就任式、始業式を実施しました。11日は入学式です。新入生を迎えるのがとても楽しみです。昨年は、子ども達からたくさん元気をもらいました。今年も、先生方と力を



就任式

<新しく転入された先生方>  
教頭 北園 厚司 ※海東小より  
教諭 久保 健一  
※広州日本人学校より  
教諭 吉良 理恵 ※新規採用  
相談員 大木 真美  
※砥用小と兼務



合わせて子ども達から学びながら、共に成長していきたいと考えています。保護者の皆様の変わらぬご理解とご協力をよろしくお祈いいたします。

### 「子育て」は「己育て」

自分自身の子育てをふり返ると反省ばかりです。うまくいかない時は、「嫁が〇〇だから」、「祖父母が・・・」、「先生が・・・」、「学校が・・・」など他罰的な不満ばかりを口にしていました。今さら遅いのですが、当時の私は、己育てはできていませんでした(皮肉にも子育て後に気づきました)。

### 「役立ち合う関係」

子どもの成長には、学校と保護者の関係がとても重要だと感じています。学校と保護者が子どもを育てる上でのパートナーとして、尊重しあっていけたらと思います。お互いの大変さを理解し、「してください」だけではなく、役立ち合う関係ができればと思います。子ども達の成長にプラスになると考えます。

### 「将来を見据えて」

子ども達はいずれ自分自身の力で生活していくことになります。楽しい思い出と同時に、将来に必要な力を身につけてもらいたいと考えています。周囲の大人が、先回りをして、子どものために手助けをすることがすべてプラスになるとは限りません。自分で考え、周囲と協力しながら、困難なことを乗り越えていく経験が必要です。そうすることで「自立心」、「感謝の心」、「粘り強く取り組む力」が生まれ、身についていくと思います。

